

地域リーダー育成プロジェクト第1回学び合いの場 開催のご報告

- ◇日 時：平成 29 年 8 月 14 日(月)午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
- ◇会 場：榛原文化センター3 階大会議室
- ◇参加者：45 人（高校生 28 人、大学生 2 人、大人 15 人）

「第1回学び合いの場」を8月14日(月)に開催しましたので、以下のとおり内容を報告します。当初、8月7日(月)を予定していましたが、台風のため、急遽14日(月)に延期させていただきました。初回である今回は「参加者同士の関係性をつくること」を目的に過ごしました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



◇開催内容◇

1 本日の流れ、ルールの説明（企画・進行を担う市民ファシリテーターの池ヶ谷さんより）

- ・グループワークの形式で進めていくにあたり、皆さんに大切にしてほしいこと
 - ① モットー：気楽に、楽しく、中身濃く
 - ② ルール：自分ばかり話しません、頭から話しません、楽しい雰囲気大切にします
 - ③ 大人の心得（→7/19の企業向け説明会で出た意見をまとめました）：
対等に笑顔で対話する、時にアクティブに！時に謙虚に！年齢気にせず気持ちは若く！

2 事業説明（牧之原市企画政策課の宮崎さんより） ※詳しくは説明資料をご覧ください。

- ・地域リーダー育成プロジェクトは、高校生がやりたいこと、必要だと思うことを地域全体で応援するとともに、高校生の人材育成を目指しています。
- ・高校生と大人の対話の場である「学び合いの場」を全7回で開催予定です。

3 第1部～全体でワークショップ（市民ファシリテーターによる進行）～

- (1) 自己紹介「将来の夢、やりたいこと」
- (2) 対話を行う意味って？
 - ・対話とは、「聴く」こと。
 - ・対話を通じて違いを受け止めながら、新しい気づきや答えを見つけていきましょう。
- (3) 話し合い（テーマ：「お互いに何を求めるか？」）



- ・高校生⇔大人 地域と関われる場ほしい！
- ・親や先生以外の大人との関わりが少ない
- ・共感・考えを認める。理解。 ・笑顔 ・信頼 ・自分で学ぶ力をもつ
- ・地域と関わりたい！ ・現実味・大人の経験→教えて
- ・帰ってくる→居心地の良い故郷・地元の魅力 ・とにかく話してほしい



(4) 全体共有



- ・話したことや思ったことについて、3人の参加者が発表しました。

- ・自分の意見を持って、誰とでも対話をしていきたい。
- ・年功序列を越えて、「伝える」「聴く」のコミュニケーションをしたい。
- ・地元の良さをアピールしていかないといけない。若者も帰って来れる。



4 第2部～2チームに分かれてワークショップ（高校生による進行）～

2チームに分かれて、それぞれ高校生の進行でワークショップを行いました。

プログラム	Aチーム	Bチーム
ミニゲーム 【話しやすい雰囲気を作る】	人間知恵の輪ゲーム	お題に対して早く並ぼうゲーム (名字のあいうえお順/足の大きさ順/誕生月の早い順)
ルール説明 【心に留めることの確認】	第1部の冒頭で伝えた「ルール」と「モットー」をおさらいした	
役割分担 【効率よく進めるための準備】	各テーブル内でジャンケンをし、役割分担(口火を切る係、時計係、発表係)を行った	
自己紹介 【お互いのことを知る】	<ul style="list-style-type: none"> 名前 「あなたが笑顔になれることは？」 	<ul style="list-style-type: none"> 名前 「幸せな時間はどんなとき？」
書き出し 【自分の意見を整理する】	テーマ「失敗したこと、後悔したこと」	テーマ「地域の将来について大人と子どもでできること」
グループで共有 【個人の意見をグループで共有】		
絞り込み 【グループの意見を3つにまとめる】 各グループで共感が多かった意見です	<ul style="list-style-type: none"> 大事な時に勉強をしなかった 運動をしておけば良かった 対話によるコミュニケーションをしておけば良かった 時間の使い方を工夫しておけば良かった 等 	<ul style="list-style-type: none"> 大人と子どもが一緒にまちづくりを考える 避難訓練等で地域の繋がりを深める 地元への理解を深める 地域を理解し発信する 等
全体発表 【グループの意見を全体で共有】	各グループで共感が多かった意見を発表した	
まとめ 【ファシリテーターとグラフィックによる振り返り】	<ul style="list-style-type: none"> グラフィッカーがワークショップのポイントを振り返った。 ファシリテーターからは、進行は初挑戦で緊張したが、みんなが楽しそうに話をしていた嬉しかったといった感想があった。 	

5 静岡県立榛原高等学校の幸村先生こうむらからのお話



高校生と大人との対話を通じて、価値観の違いがわかった。価値観が同じ人とは仲良くなれるけど、異なる価値観の人と対話することで得ることがたくさんあると思う。これからもよろしくお願いします。

次回(第2回学び合いの場)のお知らせ

○日時：平成29年8月23日(水)午後1時30分～午後4時30分

○会場：榛原文化センター3階大会議室

★よろしくお願いいたします。まだまだ暑い日が続きますので、お体ご自愛ください。★